

計算科学の発展と展望： 京・富岳の活用事例を通して

産応協では産業界におけるスーパーコンピューティング技術（パソコンからスパコンまでを対象にした数値シミュレーション技術/HPC技術）の利活用促進を目的に、毎年技術セミナーを開催しております。

今回、50回という節目を迎え、「計算科学の発展と展望：京・富岳の活用事例を通して」と題して、これまでの「京」での成果を振り返ると共に、本格的な稼働を開始した「富岳」における展望と取組について、中心となって推進されている先生方のお話を伺います。また、「富岳」の産業界利用支援に対する取組みと各種アプリケーションの動作状況についてのお話も併せて伺います。

産業分野においてシミュレーション技術の利活用を進め、今後の研究開発の効率向上に向けての新たなヒントや気づきを得る上で、大変に良い機会になると思います。ご多忙中とは存じますが、是非ご参加をご検討いただきますようご案内申し上げます。

2022年1月

スーパーコンピューティング技術産業応用協議会(産応協)/ICSCP

開催概要

■ 開催日時

【1日目】2022年2月22日(火) 13:00～16:35（開場：12:50）

【2日目】2022年2月24日(木) 13:05～16:00（開場：12:50）

■ 会場

Webセミナー

本セミナーはCisco Webexを利用して行います。動作環境については[こちら](#)をご参照ください。
(※リンク先はCisco Webex Help Centerのページとなります。)

募集要領

■ 定員

200名…先着順に受付、定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

■ 参加費

区分	参加費
産応協登録会員、非会員	7,000円
産応協賛助会員の内、CAE懇話会(※)	3,000円
上記以外の産応協会員(正会員/準会員)	無料

■ 申し込み：2月15日(火)締切

参加ご希望の方は、下記URLまたは二次元バーコードより参加登録願います。
参加登録者へは、Webinarシステム(Webex)への登録用招待状2通(1日目/2日目)を後日送付いたします。

<https://forms.office.com/r/bk5qjWXtWD>

CAE懇話会会員、産応協非会員へは、後日、参加費の請求書をお送り致しますのでお振込み願います。



プログラム

1日目〔2月22日(火)〕

13:00-13:10 開会挨拶

13:10-14:10 「全原子分子動力学シミュレーションによる高分子材料の研究」

東京大学大学院 新領域創成科学研究科 物質系専攻 特任教授 岡崎 進

14:10-14:20 休憩

14:20-15:20 「「富岳」と同じプロセッサを搭載した富士通のスパコン
PRIMEHPC紹介とアプリケーション対応最新状況」

富士通株式会社 ミッションクリティカルシステム事業本部 HPCシステム事業部
システムビジネス部 シニアマネージャー 久間 登夫

15:20-15:30 休憩

15:30-16:30 「ハイパフォーマンスコンピューティングによる
ファイバステアリングCFRP成形技術の高度化」

東京大学 生産技術研究所 教授 吉川 暢宏

16:30-16:35 事務局連絡

2日目〔2月24日(木)〕

13:05-13:10 連絡

13:10-14:10 「「富岳」時代のシミュレーションとものづくり」

東京大学 生産技術研究所 教授 加藤 千幸

14:10-14:20 休憩

14:20-15:20 「「富岳」「京」による蓄電池内現象の可視化」

物質材料研究機構 エネルギー・環境材料研究拠点(GREEN) 副拠点長 館山 佳尚

15:20-15:30 休憩

15:30-15:55 「「富岳」を含むHPCI利用研究課題の募集と利用支援」

高度情報科学技術研究機構 神戸センター・産業利用推進部 部長 齊藤 哲

15:55-16:00 閉会挨拶

■ ご注意

通信障害等により予定の日時に講演できない演題が発生した場合、その演題は中止といたします。
これに伴う、参加費の返金/減免は致しませんので、予めご承知おき願います。

お問合せ先

スーパーコンピューティング技術産業応用協議会(産応協/ICSCP)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-10-5 WeWork KDX Toranomom 1 Chome 11階

事務局：中川 TEL:080-6906-5461 E-mail: icscp_office@icscp.jp

URL: <http://www.icscp.jp/>